

田園都市線桜新町駅(渋谷から4つ目)の南に **1913年に分譲が開始された新町住宅地**を含む地域—
深沢・桜新町さくらフォーラムは、その地域の風景づくりの啓発活動に取り組む市民団体です。

『深沢・桜新町 100 年史』を刊行!

(A5版、全カラー、表紙共72ページ)

2013年に開催した新町住宅地分譲開始100周年記念の集いで紹介したスライドの内容を充実させて冊子にまとめました。

表紙は桜色、私たちのまちの誇る三つの桜の風景—旧・新町住宅地の桜並木、旧玉電通りの八重桜並木、呑川親水公園の桜堤—の写真をあしらっています。

市民向けに、気軽に読んでいただけることを願って作成しました。

世田谷区の全図書館、都立中央図書館、国会図書館、日本建築学会、日本都市計画学会等に献本しています。

目次

開発前史: 1913(大正2)年以前

玉川電車開通への動きから分譲開始前夜まで

第1期: 1913(大正2)年～1945(昭和20)年 (32年間)

新町住宅地の分譲開始から終戦まで

—ゆるやかに新しいまちになっていきました

第2期: 1945(昭和20)年～1977(昭和52)年 (32年間)

終戦直後から新玉川線(当時)の開通まで

—「弾丸道路」や首都高の開通などにより環境が激変しました

第3期: 1977(昭和52)年～2013(平成25)年 (36年間)

新玉川線(当時)の開通後から現在まで

—便利で住みやすくなった一方で、庭木や生垣が減りました

補足: 年表/地名の変遷/桜並木の100年/書き綴られ、語られてきた私たちのまち/事項解説

出典・参考資料

第1期: 田園都市思想の影響を受けた民間による住宅地開発、周辺の区画整理事業、第2期: 高度成長・モータリゼーション・1964年オリンピックへの対応、第3期: 自治体施策を活かしたまちづくりと、深沢・桜新町だけでなく、100年間の日本の都市形成の歴史の一端をみることができます。

冊子の配布 (残部の状況により、ご要望に応えられないことがあります。ご了承ください。)

・定価 500 円です。

振込用紙同封で郵送します。送料・手数料をご負担ください。カンパ歓迎。

・お問い合わせ、お申し込みは、下記の発行元をお願いします。

お申し込みの際は、お名前、ご住所、お電話を、できればファックスで、お知らせください。

・当会のホームページからもお申し込みになれます。

発行元: 深沢・桜新町さくらフォーラム <http://sakura-forum.jimdo.com/>

〒158-0081 世田谷区深沢 8-19-6 フェリックス気付 電話 03(3702)3274 FAX 03(3702)3219

